

〈基本方針〉

- ①知・徳・体の調和のとれた児童の育成
- ②コミュニケーション力向上
- ③学び合いを重視した教育
- ④安全で安心できる学校
- ④保護者や地域との連携

〈教育目標〉

心やさしく
ともに
高め合う子ども

重点目標

〈本校児童の実態〉

- 明るく元気
- 協力して活動
- めあてを持って努力
- △あいさつ
- △思いを表現する・伝える
- △善悪の判断力

周囲の人々と関わりを持ちながら
課題解決のできる子どもの育成
「自分の考えを持つ子ども」「自分を表現する子ども」

【みんなの約束】

自分がされていやなことは人にしない 言わない

自ら学び
考える子ども

思いやりのある
子ども

根気強く
やりぬく子ども

【到達目標・重点実践内容】

- (1) 課題について進んで考え、考えたことを表現する。
 - ① 「なぜ?」「どうして?」「やってみたい!」という意欲を持たせる授業づくり
 - ② 文章や資料を正しく読み取る指導
- (2) 話をよく聞き取り、思ったことを伝え合う。
 - ① 児童の考えを交流する場の設定、交流の仕方の工夫
 - ② 『聞き方』マスターの定着と活用
 - ③ 『話し方』名人の定着と活用
- (3) 基礎・基本をしっかりと身につける。
 - ① 日常の授業における基礎・基本の指導の充実
 - ② かんかんすらすらテストの活用
 - ③ 読書タイムの活用

【到達目標・重点実践内容】

- (1) 時と場に応じた言動をする。
 - ① 気持ちのよいあいさつや言葉づかいをすることの意識づけ
「おはよう」「さようなら」「～くん」「～さん」「ありがとう」「ごめんなさい」
 - ② 周りの人の迷惑にならないような行動をすることの意識づけ
- (2) だれとでも協力する。
 - ① 【みんなの約束】を守りながら、道徳性を高める指導
 - ② 様々な構成員による集団活動の場の工夫
・清掃 ・創意 ・児童会
・学級 ・学年 ・ブロック
- (3) 校舎や物を大切にする。
 - ① 感謝の気持ちを持って、校舎や備品を大切に使う指導
 - ② 自分から進んでゴミを拾ったり、校舎内の汚れをきれいにしたりして、みんなのために働く気持ちを高める指導

【到達目標・重点実践内容】

- (1) 自分のめあてに向かって、最後までねばり強く運動する。
 - ① めあての持たせ方の工夫（体育カードの活用等）
 - ② 走力・持久力の向上
 - ③ 運動身体づくりプログラムの継続的な実施
- (2) 安全を考えて行動する。
 - ① 「と」「み」「ま」の指導の徹底
 - ② 廊下・道路は、右側（道路の場合、左側でも歩行者用道路）を静かに歩く指導
 - ③ 自転車の正しい乗り方やヘルメットの着用について、家庭への協力の呼びかけ
- (3) 健康に気をつけて生活する。
 - ① かぜやインフルエンザ等を予防させるためのうがい・手洗いの徹底
 - ② 家庭との連携・啓発
・すこやか調べ（6,10,2月）
・早寝・早起き・朝ごはん
・「ノーゲームデー」